

事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

公益財団法人 出羽庄内国際交流財団
鶴岡市伊勢原町8-32

平成30年度 事業報告

平成30年度事業の実施にあたっては、事業計画に基づき国際交流促進事業、国際理解促進事業、多文化共生促進事業、国際村施設管理運営事業の4つを主要な事業として、地域住民や国際交流団体、ボランティアの方々の参加と協力を得ながら、各種事業に取り組みました。

平成30年度に実施した主な事業は次のとおりです。

1. 国際交流促進事業

地域住民が国際交流を身近に体験する機会として、関係団体、ボランティアとの連携を図りながら、世界各国の文化・芸能・料理・音楽等を紹介する各種の催しを実施した。

(1) 交流イベント開催・支援事業

①第24回国際村ワールドバザールの開催 (実行委員会)

- 期 日 6月10日(日)
- 参加者等 約5,000名
- 会 場 国際村
- 内 容 国際村登録団体・ボランティアによる企画開催
世界の民族料理の模擬店、大道芸、フリーマーケット、ステージ発表、関係団体のパネル展示

②出羽庄内国際村音楽祭 (実行委員会)

「中国 名曲の響き」

- 期 日 11月17日(土)
- 来場者等 234名
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 二胡、楊琴、琵琶の演奏

③新年を祝う会

- 期 日 2月3日(日)
- 参加者等 約150名
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 日本語教室学習者、語学講座関係者、ボランティアなどの参加者が一人一品を持ち寄って行う交流会で、豆まきやゲーム、和太鼓、歌や踊りなどのステージ発表、日本文化体験(抹茶コーナー、書道コーナー)等を行った。

(2) 交流事業の開催支援／実施

①コロラド州青年訪問団 受け入れ事業

- 期 日 6月6日～6月16日
- 参加者等 16名（内、引率者1名）
- 会 場 庄内地域各所
- 内 容 大山小学校、鶴岡北高校、鶴岡東高校、羽黒高校、鶴岡中央高校への学校訪問を行い、児童・生徒との交流を図った。鶴岡を中心としたホストファミリーとの交流、また国際村で行うワールドバザールにボランティアとして参加し、地元の人との異文化相互交流を深めた。

(3) 国際姉妹・友好都市等との交流促進

①ラフォア市中学生・友好協会訪問団 受け入れ事業

- 期 日 10月4日～10月9日
- 参加者等 中学生16名・引率者4名
友好協会7名
- 内 容 中学生は鶴岡第一中学校への学校訪問を行い、生徒との交流を図った。また、ホストファミリーとの交流も行った。その他、訪問団全員が鶴岡市内外の観光地等を訪問し、異文化を体験した。

2. 国際理解促進事業

(1) 語学講座の開講

学習者のレベルにあわせた英語、中国語、韓国語、ドイツ語の講座を開講。対象言語を母語とする外国出身者が講師を担当することにより、言語の習得と共にその国や地域に対しての理解を深めた。

英語、中国語、韓国語、スペイン語、フランス語及び日本語では、時々話題を自由に話せるフリートーク型講座を開催した。

①外国語講座

- 英 語 42名
- 中 国 語 18名
- 韓 国 語 27名
- ドイツ語 23名
- 合 計： 110名

②フリートーク型講座

- 英 語 毎週木・土曜日
- 中 国 語 毎週木・土曜日
- 韓 国 語 月3回土曜日
- スペイン語 毎週土曜日
- フランス語 不定期土・日曜日
- 日 本 語 不定期日曜日
- 参加者数 延べ 1,012名

③子どものための中国語講座

- 期 日 4月8日（日）～7月22日（日）8回開催
- 参加者 4名
- 内 容 中国語の発音、中国語での簡単な会話、中国の童謡、唐詩の朗読など。

④韓国語 特別講座

- 期 日 10月21日（日）
- 指 導 者 4名
- 参加者 13名（うち賛助会員2名）
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 「一緒に韓国生活を体験しよう！」というテーマで、旅行に関係した様々な場面を設定し、実践的な韓国語会話の講座を実施した。

⑤英語 特別講座

- 期 日 2月17日（日）
- 指 導 者 4名
- 参加者 16名
- 会 場 国際村ホール
- 内 容 旅行中に遭遇すると思われる様々なシーンごとにブースを設け、その場にあった内容の会話をネイティブスピーカーと一緒に作るなど、実践的な会話講座を実施した。

(2) 国際理解講座等の開催

子どもから大人まで、それぞれの興味に応じて参加できるよう、料理や体験講座など国際理解のためのカリキュラムを作成し実施した。

①せかいの台所：料理講座

庄内在住の外国出身者を講師に迎え、料理を通して交流し、その地域の言語や文化などの理解を深めた。(年6回開催)

○指導者出身国(地域)

タイ、カメルーン、ボリビア、フランス、モンゴル、ペルー

○参加者 延べ99名

○会場 国際村調理実習室、和習室

②ワールドコミュニケーションクラブ

○指導者 マシュー・ファレル氏(庄内在住 ALT)

マシュー・コルバリー氏(庄内在住 ALT)

キャット・クレモンズ・エリン氏(庄内在住 ALT)

○参加者等 中学生～高校生 延べ56名

○会場 国際村研修室、和習室ほか

○内容 月に1回実施し、英語を使いながら料理をしたり、ゲームやアメリカの行事を体験するなど、英語を実践的に学んだ。

③太極拳体験講座

○期 日 4月4日(水)～3月28日(木)

入門コース：水曜日、スキルアップコース：木曜日

○指導者 覃 莉莉 氏(上海出身/酒田在住)

○参加者 入門コース 10名、スキルアップコース 12名

○会場 国際村ホール、和習室

○内容 中国武術の一門派である伝統太極拳の体験・習得

④フレンドシップサロン

外国人や海外活動経験者を講師に迎え、様々な知識や理解を深め、参加者が自由に意見交換できる講座を4回開催した。

○期 日

7月21日(土) 「中世の魅力～チェコ共和国」

11月10日(土) 「アフガニスタンへようこそ」

1月20日(日) 「ペルー共和国～特有の文化～」

3月24日(日) 「ベトナム～私の愛する故郷～」

○スピーカー 白幡 佑海氏(羽黒高等学校3年)

ラファエル・アクイ氏(チェコ共和国)

ミルワイス・カンバリ氏

(アフガニスタン・イスラム共和国)

モイセス・オルテガ氏(ペルー共和国)

- ヴ・ティ・ホアイ・トゥー氏(ベトナム社会主義共和国)
- 参加者等 延べ合計：85名
 - 会場 国際村喫茶店「ふるさと」

(3) コロラド訪問団派遣

① 中高生・社会人コロラドスタディツアー

- 期 日 7月30日～8月9日 11日間
- 参加者等 中高生 6名
- 内 容 現地英語教師による英語レッスン、乗馬や国立公園訪問等の自然体験、日系人会の行事への参加、ホームステイ先での家族との交流などを通して、国際感覚の育成、英語実践力の向上、国際理解を深めた。

② 英語教育を学ぶコロラドスタディツアー

- 期 日 7月30日～8月11日 13日間
- 参加者等 3名 (小学校教諭2名、高校生1名)
- 内 容 現地の英語教育専門機関のプログラムに参加し、英語を母語としない学習者に対する英語教育法を学んだ。また、現地の小学校、高校や教育関連施設へ訪問を通して、多文化社会における教育環境作りへの理解を深めた。

3. 多文化共生促進事業

在住の外国出身者が地域で安心して暮らせるよう、日本語指導、日本文化の体験、生活相談業務、情報の収集提供など各種事業を実施した。

(1) 日本語教室運営支援事業

毎週日・火・土曜日に開催している国際村日本語教室の運営の支援を行った。

① 日本語教室

- 開催日 毎週日・火・土曜日及び学習者のニーズに応じて実施
- 体制 日本語指導者ボランティア 46名
- 学習者 121名 (25ヶ国・地域)
アイルランド、アフガニスタン、アメリカ、イギリス、インドネシア、エジプト、エチオピア、ガイアナ、カナダ、カメルーン、ケニヤ、スペイン、スリランカ、タイ、ドイツ、ネパール、ハンガリー、フィリピン、ベトナム、ボリビア、マレーシア、モンゴル、韓国、中国、日本

②第8回日本語スピーチコンテスト in 庄内

(主催：実行委員会、事務局：酒田市国際交流サロン)

庄内地域の国際交流関係機関・団体、日本語教室等と連携し、庄内在住の外国出身者による日本語スピーチコンテストを実施した。

- 期 日 11月18日(日)
- 参加者等 発表者：6名(鶴岡市5名)
来場者：約100名
- 会 場 酒田市公益研修センター1階 中研修室

③日本料理講座：器の会

ボランティアによる外国人向けの日本の家庭料理講習会を開催した。

- 期 日 第1回目 6月17日(日)
魚のフライ、切り干し大根のサラダ等の家庭料理
- 第2回目 12月1日(土)
芋汁、こづけ、玉こんにゃくと鶏肉の甘酢煮等の郷土料理
- 参加者等 延べ15名

④ぶどう狩り&芋煮会

- 期 日 9月23日(日)
- 場 所 櫛引の果樹園
- 参加者等 約60名
- 内 容 ぶどう狩りと芋煮会を通して、日本語教室の学習者と指導者が懇親を深めながら、日本の季節行事を体験した。

⑤田川地区運動会参加

- 期 日 5月27日(日)
- 参加者等 約40名
- 内 容 田川地区で開催される地域の運動会に日本語教室として参加し、地域住民との交流を深めるとともに、日本の文化や習慣などについて学ぶことができた。

⑥金峯山雪灯籠祭り参加

- 期 日 2月27日(水)
- 参加者等 約30名
- 内 容 金峯山で開催される雪灯籠祭りに日本語教室として参加し、日本の文化や習慣などについて学ぶことができた。

(2) 生活相談業務実施事業

生活相談業務担当者として国際交流専門員を配置し、必要に応じ行政、他の機関とも連携し、相談に対応した。

①生活相談窓口の設置

在住外国人及びその家族の生活相談等の業務を実施した。

○生活相談等 90件

○内 容 教育・子育て： 19件 医療・福祉： 5件
生活環境： 5件 労働関係： 12件
家族・家庭： 4件 年金・税金： 1件
その他（在留資格等）： 44件

②通訳・翻訳の対応

○依頼件数 70件（通訳48件、翻訳22件）

○依頼主 個人28件、公的機関17件、企業23件、その他2件

○言語 英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、イタリア語、パシュトゥ語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、ドイツ語

○内 容 医療関係：19件 生活全般：17件
教育関係：2件 観光関係：13件
その他：19件

○対 応 国際村スタッフ：24件 通訳ボランティア：38件
その他：2件

③コミュニティ通訳者自主勉強会

外国出身者も参加して医療や教育、観光など通訳シミュレーションを行いながら専門用語や適切な表現などを習った。

中国語、英語、韓国語の3グループで、それぞれ毎月1回の勉強会を行った。

○期 日 毎月1回（日、水曜日）開催

○中国語 12回開催 参加者： 80名

○英語 11回開催 参加者： 74名

○韓国語 10回開催 参加者： 42名

○会 場 国際村研修室、小研修室、応接会議室

④生活ガイドブック・情報マップの配布

地域在住の外国出身者向けに、生活に必要な基本情報を記載した多言語版生活ガイドブックとマップを関係機関に配布した。

なお、『生活ガイドブック』、『生活情報マップ』、国際村相談窓口及び日

本語教室を紹介するパンフレット『ようこそ出羽庄内国際村へ』を改訂。それぞれ増刷し、国際村窓口及び関係機関に配布した。

○生活ガイドブック増刷

英語版220部 韓国語版80部 中国語版100部

○生活情報マップ増刷

英語版100部 韓国語版50部 中国語版50部

○紹介パンフレット（4言語記載）増刷 150部

⑤中国帰国者向けのスクーリング

山形県の委託により、中国帰国者定着促進センターの中国残留帰国者を対象とするスクーリング「遠隔学習課程」の日本語講座を開講した。

○期 日 4月～3月、計20回

○参加者 3名

○場 所 国際村研修室等

(3) 情報収集提供事業

国際化に対応するための情報の収集・提供するためのシステムづくりを進めるとともに、ホームページの充実を図った。また会報を発行した。

①インターネットによる情報提供

ホームページやフェイスブック等で講座やイベントの告知、報告など、最新情報を提供した。

②会報の発行及びイベント情報などの提供

「村だより」を発行し、会員に国際村のイベント情報などを提供した。

③インターネットコーナーの設置

無料で使えるパソコン・インターネットコーナーを設置し、来館者、在住外国人の利便に供した。

4. 国際村施設管理運営事業

鶴岡市より、平成26年度から3年間、国際村の指定管理者に選定され、引き続き施設の使用許可に関する業務を受託するとともに、これまで市が直接行ってきた施設設備の維持管理業務についても受託し、利用者の利便性、サービスの向上が図られるよう努めた。

5. その他

(1) 賛助会員

○平成30年度実績

- ・個人会員 228名
- ・法人会員 10口

(2) 本財団評議員会・理事会の開催状況

①評議員会

臨時評議員会（平成30年4月11日）

第1号議案 監事の選任について

定時評議員会（平成30年6月26日）

第1号議案 平成29年度収支決算について

第2号議案 理事の選任について

②理事会

第1回理事会（平成30年4月3日 みなし決議）

第1号議案 監事の補欠候補について

第2号議案 臨時評議員会の開催について

第2回理事会（平成30年5月22日）

第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度収支決算について

第3号議案 理事の補欠候補者について

第4号議案 平成30年度定時評議員会の開催について

第3回理事会（平成30年6月27日 みなし決議）

第1号議案 常務理事の選定について

第2号議案 常務理事への事務局長職の委嘱について

第4回理事会（平成30年8月10日 みなし決議）

第1号議案 事業計画の変更について

第2号議案 平成30年度収支予算の変更について

第5回理事会（平成31年3月26日）

第1号議案 平成31年度事業計画について

第2号議案 平成31年度収支予算について

第3号議案 公益財団法人出羽庄内国際交流財団職員給与規程の一部改正について

③監事監査

平成29年度事業報告及び収支決算に関する監査（平成30年5月11日）